

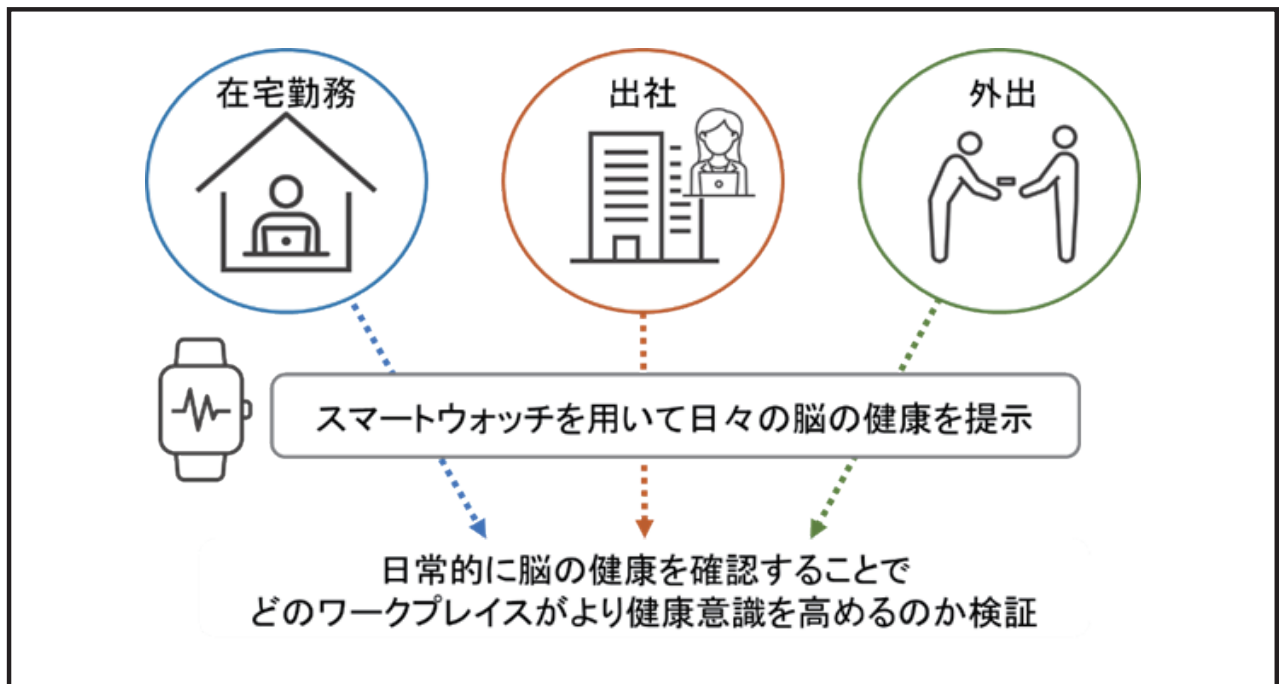
脳の健康推定による最適なワークスタイルの 在り方解明に向けた共同実証研究開始

梓設計では、一般社団法人ブレインインパクトが主導するBHQプロジェクト※¹内の取り組みで、ジョルテが開発した推定BHQ機能※²を搭載したカレンダーアプリを用いて日々の脳の健康を提示し、どのようなワークプレイス(在宅・出社・外出等)がより脳の健康向上に寄与するのかについての共同実証研究を始めます。

ワークプレイスと脳の健康との関係を検証

梓設計ではこれまで、Apple Watchを活用し、従業員の健康増進や生産性向上につながるオフィスの在り方を検証してまいりました。今回の実証研究においても、従業員の希望者を対象に研究参加者を募集し、アプリを介して、スマートデバイスで取得したデータから日々の脳の健康を推定することで、どのような勤務形態が従業員にとって最適かを評価することが可能になります。こうした研究結果を基に、自社従業員にとって最適な勤務環境の構築に向けた取り組み促進に努めます。

また、本実証実験から得られた研究成果を、ブレインインパクトと協力し社会へと還元する取組みを進めていく予定です。



※¹ BHQプロジェクト: 脳の健康管理指標BHQ (Brain Healthcare Quotient) を活用し脳の健康状態の可視化を軸として、様々な活動や環境と脳の健康との関連性について産学公連携で研究推進及び社会実装に向けた支援を実施するプロジェクト。

※² ブレインインパクト及びジョルテでは、2022年4月より実施した、カレンダーアプリを用いた「脳の健康状態推定による健康維持増進」の実証研究で得た成果を用いて、Apple Watch®で取得した運動量や心拍数データをカレンダープラットフォームに収集し、脳の健康状態を推定するAI(推定BHQ機能)を開発した。

<参考>



■一般社団法人ブレインインパクトについて (<https://www.bi-lab.org/>)

Jorte

■株式会社ジョルテについて (<https://www.jorte.com/>)

※「ジョルテ」は、株式会社ジョルテの商標又は登録商標です。
※その他、記載されている会社名や商品名などは、各社の商標又は登録商標です。